

メイクアップの部

競技要綱

(1) 競技種目

モデルを使つてのフォーマルメイク。

(2) 作品の傾向

トータルビューティ(髪・顔・装いによる調和美)に基づいた創造性があること。

(3) 審査ポイント

テーマに沿ったポイントメイクの色使い・形・全体の調和美(バランス)を対象とする。

(4) 競技時間 20分

※控室においてスキンケアなどで肌を整え、首と手の化粧を済ませておき、競技会場でベースと目、眉、口紅、頬紅のポイントメイクを仕上げる。

(5) 競技規定及び禁止事項(違反者は、減点もしくは失格となります)

- ① 集合時間までに受付を済まさない場合は失格とみなす。
- ② 選手の服装は白の上衣・黒系のパンツを着用することとする。
- ③ 当日の行動は、監視員の指示に従うこと。
- ④ 競技中、選手同士又は観客と会話等をしてはならない。
- ⑤ 競技中、選手同士で用具の貸し借りはしないこと。
又、用具等の忘れ物があっても大会本部から貸し出しは一切しない。
- ⑥ 競技中、他の選手に迷惑をかける言動をしたり、監視員の指示に従わない場合は、退場を命じることがある。
- ⑦ 競技終了後、選手はモデルに一切触れてはならない。
- ⑧ 競技終了後、選手は直ちに器具その他のものを持って退場しなければならない。
- ⑨ モデルは各自同伴のこと。但し、プロモデルは不可とする。
- ⑩ モデルの衣裳は自由。
イヤリング・ネックレス等装飾品も使用可。
- ⑪ モデルのヘアスタイルは競技開始までに完了しておくこと。
- ⑫ ケープは各自持参すること。(白系でシンプルな素材のもの)
モデルは競技終了までケープを着用し、ゼッケンは衣裳に付けておくこと。
- ⑬ まつ毛用エクステンション、アートメイクについては失格とする。
- ⑭ 付けまつ毛の使用は可。但し、競技時間内に装着すること。
- ⑮ 競技時間前、コンシーラー、BBクリームなど色の付いたベースやファンデーションを付ける事は一切認めない。
- ⑯ 競技時間前、ビューラーでのまつ毛のカール、リップクリーム(リップグロスは不可)による事前準備は可とする。
(但し、それらによってメイクの美しさが損なわれる場合は減点対象とする)アイテープ・アイプチは不可とする。
- ⑰ 使用化粧品は自由とし、その他競技に必要なすべての器具の使用を認める。但し、競技会場・控室に電源はない。
- ⑱ 競技会場にワゴン・テーブル等はないので、使用する化粧品・小物・器具等は各自ケースなどに入れ携帯すること。
- ⑲ 顔に触れない限り、モデルが選手のヘルプをしても差し支えない。
- ⑳ 受賞者は表彰式の際、モデル同伴でステージに上がること。

※貴重品の紛失・盗難につきましては、主催者側では責任を負いかねますので、各自充分にご注意下さい。

(6) 審査事項

大会運営規則に基づき委嘱された審査員が、同規則に定められた「職務要綱」に基づき、審査業務を行う。

(7) 監視事項

大会運営規則に基づき委嘱された監視員が、同規則に定められた「職務要綱」に基づき、監視業務を行う。

(8) 採点精算

大会運営規則に定められた「職務要綱」に記載する。

(9) 順位決定

順位の決定は審査員の採点の合計点に基づき、実施する。

(10) 表彰

入賞者の数については、出場選手の数に応じて大会実行委員長が決定する。